



# 清 風

南 砺 市 立 上 平 小 学 校  
学 校 だ よ り  
令 和 7 年 1 0 月

上平小学校ホームページ  
<https://kamitaira-e.nanto.ed.jp/>

## 「言葉のコミュニケーション」

校 長

学習発表会が終わり、2学期後半戦が始まりました。上平小学校は「芸術の秋」がスタートします。「ブラジルの伝統音楽の打楽器バンドの演奏会」「万博プロデューサーと演奏会」「木管三重奏の演奏会」と、文化的な活動が目白押しです。そのうち後半二つは、五箇山学舎に向けて平中学校の生徒と一緒に活動することになっています。コロナ禍ではできなかった文化的な活動がのびのびと行えることはとても嬉しいことです。

コロナ禍では、社会全体で人と触れ合ったり意見を伝え合ったりする活動が制限されていました。インターネットや動画サイト等で、一方的な情報の習得が多くなり、自分で思考したり、考えたことを伝えたりすることがぐっと減って、コミュニケーション能力も低下してしまったように思います。

最近、文芸評論家の三宅香帆さんの文章が目にとまりました。「私たちの生活に欠かせない言葉によるコミュニケーション。思いを言葉にして伝えることの難しさを感じている人は多いのではないのでしょうか」そういえば、子供たちの会話が「無理」の一言で終わったり、会話もなくいきなり叩いてけんかになったりすることがあります。素敵なことを紹介する感想も「いいと思います」で終わってしまいます。「言語化とは、自分を守る技術である。言葉にできない感情を抱いたとき、どうすればいいのか。まずは自分の気持ちを伝えるという選択肢をもつことが重要になる。」その後は、「もし学校に言語化の授業があったら」と続きます。「①感じた気持ちを具体的に挙げよう。②特にどのポイントがそう感じたのか具体例をさらに細かくしよう。③過去の出来事と比べてみよう。④なぜそう感じたのかを言葉にしよう。」まさに私たち教員が大切に、授業で取り組んでいた内容でした。

2学期後半戦、学校では、コロナの間できなかった「言葉のコミュニケーション」についてもう一度見直しています。言葉を大切に、語彙を増やしたり伝わる表現を身に付けたりするため、全学年で音読や視写に取り組み始めました。キラキラノートも継続しています。子供たちの「実りの秋」にご期待ください。



### 11月行事予定

- |                                                                        |                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 4日(火) 持久走大会 3限                                                         | 14日(金) 5、6年校外学習<br>(県美術館、環水公園)                                    |
| 5日(水) 3年校外学習(南砺消防署)<br>世界の文化体験事業「中島幸子とクラゲバンド」(6限小・中合同、低学年も6限あり)<br>委員会 | 17日(月) 菅沼・カヤ株植え全員参加<br>(合掌の里)                                     |
| 6日(木) 研修会のため3限後下校(給食なし)                                                | 19日(水) 委員会                                                        |
| 7日(金) 持久走大会予備日 漢字検定PM(平中)                                              | 20日(木) 避難訓練(不審者)                                                  |
| 8日(土) PTA資源回収                                                          | 21日(金) 学習参観5限(13:00~13:45)<br>PTA教育講演会6限(14:00~15:00)、親子奉仕活動、親子下校 |
| 10日(月) あすなるコンサート・木管三重奏ビューティースリー(6限小・中合同)                               | 26日(水) 5、6年校外学習(楮畑クラブ)                                            |
| 12日(水) クラブ                                                             |                                                                   |



## 校外学習の学びを活かして

中学年担任

中学年では、総合的な学習の時間に「知ろう！学ぼう！五箇山の昔」をテーマに学習を進めています。

1学期には、城端の松井機業場から2齢の蚕の幼虫をいただいて、毎日桑の葉をあげたり糞のお世話をしたりしました。毎日忘れずにお世話することの大変さを実感していました。1学期の終盤には、育てた繭から糸をとりました。糸の美しさに驚いた子供達でした。

2学期は、五箇山の昔の衣食住について、保護者の方にインタビューしました。「思ったよりも今と変わらないな。」と感じた子もいました。

そこで、相倉伝統産業館や展示館「勇助」、五箇山民族館、塩硝の館へ校外学習に出かけました。子供達は、「合掌造りが、ねじ等を使わずに自然の物から出来ていること」「合掌造りは、養蚕や塩硝を行う工場と民家が合体していること」等を知り、昔の人のすごさを実感していました。また、

「劇の『籠のわたし』の本物があったよ。木で出来ているから下がスカスカで怖いよ。」「この着物は、「おばあ」が着るといいね。商人の着ていた着物ないかな。」と学習発表会の劇に活かそうと考えている子もいました。

子供達の学びをもとにつくった劇を発表することができ、充実した学習発表会となりました。



## 「史上最高」全校で力を合わせてみんなが楽しめる学習発表会

高学年担当

今年度の学習発表会は、「上平小学校」として行う最後の学習発表会です。

9月、高学年の子供たちが学習発表会のめあてを考えていた時のことでした。ある子供が、「上平小学校って、今年で最後だね。」という発言から『「史上最高」みんなで力を合わせて楽しい学習発表会にしよう』と、めあてが決まりました。民謡や学年の発表も「史上最高」にふさわしいものとなりました。

民謡では、地域の講師の方々に細かな動きや歌い方を丁寧に教えていただき、本番では、自信をもって歌ったり踊ったりすることができました。

低学年の劇「スイミー～一人じゃできないこともみんなであら～」では、物語「スイミー」を合奏やダンスを織り交ぜながら、元気よく演じました。

中学年の劇「五箇山ぐらし」では、総合的な学習で学んだことや五箇山に伝わる伝承を基にクイズやダンスを取り入れ、お客さんも楽しんで見ることもできるよう、ユーモアを交えながら演じました。

高学年の劇「未来へ届け 五箇山の宝」では、総合的な学習の時間で育てている楮から物語が始まり、「挨拶・仲よし・気働き」や「伝統を受け継ぐ」ことの大切さを、迫真の演技で演じました。

全校合唱「心の中にきらめいて」では、高学年が中心となって企画・立案し、自分たちで練習を進めてきました。どうすれば大きな声が出せるか、きれいな歌声になるかを話し合いながら練習を進めてきました。本番では、全校の歌声が響き合い重なり合い、素敵なハーモニーを響かせました。

本年度で、上平小学校として行う学習発表会は最後ですが、目当てに向かって取り組んだ過程、本番で演じ切った自信を胸に、「五箇山学舎」に向かって進んでほしいと思います。

